※令和４年度以降入学生用

学校番号	３１１

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	国際関係史	単位数	２単位	年次	３年次
使用教材	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・現代世界の枠組みが成立するまでの歴史的過程に関する基本的事項を学びます。
・授業は、資料集・プリント・画像・実物教材・映像を使って行い、歴史に興味を持てるように工夫していきます。

2　学習の到達目標

【知識・技能】
世界の歴史や文化的背景に対する知識理解を深め、自ら課題や問いを設定し、それについて他者と積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度や資質の向上をはかる。

【思考・判断・表現】
日々刻刻と変化する国際社会の変化を理解し、その原因を国際関係と結び付けて思考する能力の向上をはかる。加えて、その成果を他者に適切に伝達する能力を育成する。

【主体的に学習に取り組む態度】
国際関係に係る諸課題に対し、自ら課題を設定し、解決への方策を思考できる意識の育成をはかる。また、その際さまざまな国、地域の歴史的文化や背景にも着目し、人権意識や倫理観も合わせて思考できる意識を身につける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解する。 技能：諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、我が国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	欧米の工業化とアジア諸国の動揺	・ヨーロッパの近代文化に触れたアジア・アフリカ諸国の抵抗、近代化の動き、民族意識の形成に着目する。 ・帝国主義の成立とアジア各地･アフリカの民族運動を学ぶ。	a：産業革命の始まりや国民国家の形成と、それに伴う欧米諸国のアジア進出という国際情勢について理解し、その知識を身につけている。 b：産業革命の始まりや国民国家の形成と、それに伴う欧米諸国のアジア進出という国際情勢について考察し、表現している。 c：産業革命の始まりや国民国家の形成と、それに伴う欧米諸国のアジア進出という国際情勢について調べ、追究している。	定期考査	定期考査 思考表現問題	思考表現問題 授業内活動
2学期	現代社会の芽生えと世界大戦	・交通革命、マス=メディアの発達、企業や国家の巨大化、社会の大衆化と政治や文化の変容、公教育の普及と国民統合などを通して、20 世紀という時代の特質を把握するとともに、欧米諸国によるアジア・アフリカの植民地化をめぐる競合と人口移動から、世界の支配・従属関係を伴う一体化と社会の変容を理解する。 ・両大戦の原因･結果、および大戦間のヨーロッパ諸国の状況と、アジア諸地域の民族運動について理解を深める。	a：世界大戦前後の国際関係の変化と社会や人びとの生活の変化、それぞれの時代の文化の特色について理解し、その知識を身につけている。 b：世界大戦前後の国際関係の変化と社会や人びとの生活の変化、それぞれの時代の文化の特色について考察し、表現している。 c：世界大戦前後の国際関係の変化と社会や人びとの生活の変化、それぞれの時代の文化の特色について調べ、追究しようとしている。	定期考査	定期考査 思考表現問題	思考表現問題 授業内活動

※令和４年度以降入学生用

３学期	冷戦から地球社会へ	・第二次世界大戦後の米ソ両陣営の対立、アジア・アフリカの民族運動と植民地支配からの独立を理解し、核兵器問題やアジア・アフリカ諸国が抱える問題などについて考察する。 ・現代社会の諸課題とこれまで学習してきた史実とを結びつけ、解決の方策について思考し、理解を深める。	a: 戦後の冷戦下における国際情勢の変化や、現代社会が抱える諸課題について理解し、その知識を身につけている。 b: 戦後の冷戦下における国際情勢の変化や、現代社会が抱える諸課題について考察し、表現している。 c: 戦後の冷戦下における国際情勢の変化や、現代社会が抱える諸課題について調べ、追究しようとしている。	定期考査	定期考査 思考表現問題	 思考表現問題 授業内活動

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度